

株式会社ケーエスケー様

ユーザーからの「速い!本当に検索しているの?」という声が、すべてを表していると思います。高レスポンスを実現できる Sybase® IQ 導入による業務改善効果は多大だと感じました

株式会社ケーエスケー
情報システム部
チームマネージャー
嵯峨山 正彦 氏

顧客事例

国

・日本

業種

・医薬販売

サイベース製品

・ Sybase IQ

ビジネス上の課題

- ・ 検索対象データの増大
- ・ ハードウェアの老朽化
- ・ これらによる処理レスポンスの大幅な低下

主な利点

- ・ 30分が数秒に短縮されたレスポンスの改善
- ・ 優れたデータ圧縮性能により13年分のデータ格納が可能に
- ・ システム部門の負荷軽減

ユーザーコメント

ユーザーからの「速い!本当に検索しているの?」という声が、すべてを表していると思います。高レスポンスを実現できる Sybase IQ 導入による業務改善効果は多大だと感じました



株式会社ケーエスケー
情報システム部
チームマネージャー
嵯峨山 正彦 氏

「すべての人々が健康で幸せに生活できる社会の実現のために貢献する」という企業理念に則りながら、医薬品、試薬、農薬、工業用薬品、理化学用薬品等を幅広く提供し続ける株式会社ケーエスケー(以下、ケーエスケー)。同社では、以前から営業支援のために活用してきた DWH システムの刷新にあたり、サイベースが提供する DWH 用に最適化されたデータベース「Sybase IQ」を採用。レスポンスの大幅な改善とデータ格納効率の向上を実現した。

販売実績把握など営業支援に不可欠な DWH システムを高速化する新たな基盤として Sybase IQ を採用

1962年7月、錦城薬品株式会社としてビジネスを開始し、1999年10月、株式会社シンエー、株式会社協進との合併による社名変更で現在の企業形態となったケーエスケー。大阪に本社を構え、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県などの主要販売地域で、医療・医薬品や健康関連商品の流通に携わる企業として、幅広いビジネスを展開している。既に10年前から営業支援システムという位置付けでデータウェアハウス(DWH)を活用している同社だが、アクセス数や格納データ量の増大、そしてハードウェアの老朽化などにより、システムレスポンスが急激に悪化し、ユーザーがストレスを感じるようになった。販売実績の迅速かつ正確な把握や関連レポートの容易な作成が、業務活動に不可欠と考える同社では、DWH システムの性能向上と機能拡張に向け新たなプラットフォームの導入を決定。熟慮の末選定した Sybase IQ を DWH 基盤に据えることで、高いレスポンス、より多くのデータ格納などを実現した。

課題： アクセスの急増と保持データの拡大で情報検索のレスポンスが大幅に低下

ケーエスケーにおける DWH への取り組み開始は約10年前に遡る。当時のシステムは、Windows ベースのリアル更新 DB で、販売実績集計、得意先別の請求情報レポート作成などの定型処理や、非定型での検索処理など幅広く利用されていた。また、仕組みそのものについても営業現場から好評を得ており、業務遂行に欠くことのできないシステムとなっていた。しかし、利用頻度が増すにつれ、いくつかの問題が顕在化してきた。

ケーエスケー情報システム部チームマネージャーの嵯峨山氏は、「予想を上回るアクセス数の増加や、当初1年分の予定だった明細データが2年分となり、最終的に3年分保持したいという状況となったこと、そしてハードウェアの老朽化もあり、処理レスポンスの低下が顕著になりました。さらに、夜間処理が終わらず翌朝のスタートに間に合わない状況も発生し、情報のメンバーには大変苦労をかけた」と当時の課題を話す。既に営業業務に不可欠となっていた DWH が抱える課題の解決は急務だった。

導入の経緯： 競合製品を含めた評価を通じ、高いパフォーマンスと使いやすさで Sybase IQ を選定

DWH システム改変を考えた情報システム部では、対象となる製品の選定を開始した。設定された新システムの要件について、ケーエスケー情報システム部チーフの田川友信氏は、「3年分の販売明細データ約1億件を対象とした高速検索、そして、1日平均10万件発生するデータのリアルタイムでの更新が必要と考えました」と話す。

一方、情報検索や分析の際のユーザーインターフェイスとなるツールとのコンビネーションも重要視された。今回のプロジェクトにシステムインテグレータという立場で参画した株式会社富士通関西システムズ(以下、富士通関西システムズ)では、既存の DWH システムが提供する各種の機能は踏襲しつつ、レスポンスなど性能面を向上できる BI ツールと、同ツールとの互換性に優れ、なおかつ DWH としての機能要件にも対応できる製品の検討を開始。DWH 側の選定にあたっては、通常の RDBMS、オンメモリーデータベースなどを含め検討を重ねた。そして、パフォーマンスの高さ、操作性に優れた BI ツールとの親和性などを評価し、2008年10月、DWH 基盤として「Sybase IQ」を、また BI ツールとして「WebFOCUS」の採用を決定。2009年3月から詳細設計を開始し、2009年10月には新システムの実稼働を開始した。

ユーザープロフィール

会社名

株式会社ケーエスケー

本社所在地

〒541-0045
大阪市中央区道修町 1-5-7

設立

1962年7月

ユーザーコメント

新しいDWHでは、検索結果が瞬時に返るようになったため、ちょっと値を変えて試してみるなどアドホックな対応ができ、より柔軟な分析作業が可能となりました



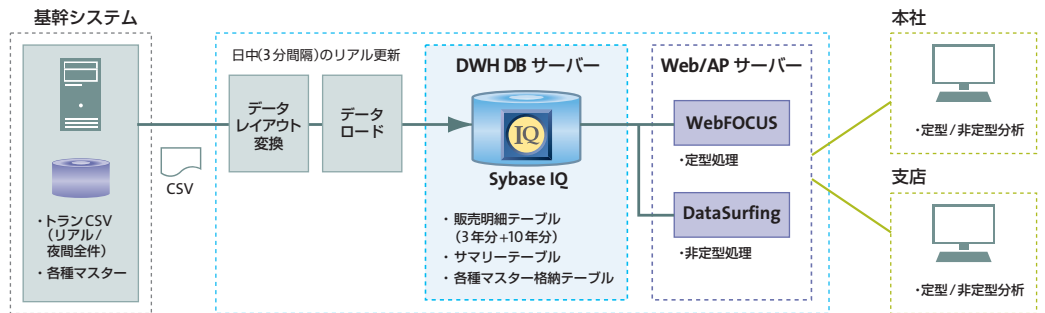
株式会社ケーエスケー
情報システム部チーフ
田川 友信 氏

インテグレーション パートナープロフィール

会社名

富士通株式会社
株式会社富士通関西システムズ
株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリー

システム概要： 3年分約1億件のリアル処理対象明細に加え、10年分の予備データをDWH上に格納



新システムは、DWHのDBサーバーとなるSybase IQと、Web/アプリケーションサーバーの役割を果たすWebFOCUSおよびDataSurfingから構成される。基幹システムからCSV形式でファイル転送されるデータは、1日約10万件。日中帯に約3分のインターバルでSybase IQ上にロードされる。DWH上に格納される処理対象データは3年分、約1億明細となっており、さらに、この3年分とは別に、予備データとして10年分の明細データをDWH上に確保している。ユーザーは、WebFOCUSを使って定型処理の形で、また、DataSurfingを使って非定型的形で明細データから各種情報の検索やレポート作成を実施できる。

導入効果： 30分かかった検索処理が数秒に。アドホックな分析が可能となりシステム部門の負荷も軽減

Sybase IQの導入効果について嵯峨山氏は、「ユーザーからの『速い！本当に検索しているの？』という声があり、すべてを表していると思います。高レスポンスを実現できる Sybase IQ 導入による業務改善効果は多大だと感じました」と話す。田川氏は、検索を行うユーザーの姿勢が変わってきた点を評価し、「以前の DWH システムの場合、検索条件を入力して実行したものの、長時間待って結果が返ってきたら検索条件が間違っていてエラーとなるような場合が少なくありませんでした。このため、かなり慎重に条件を設定する必要がありました。現在では以前 30 分かかった検索結果が数秒で返るため、ちょっと値を変えてみたらどうだろう、というようなアドホックな対応が可能となりました」と話す。ケーエスケー情報システム部リーダーの小菅英稔(ひでとし)氏は、システム部側の負荷について、「新しくなった BI ツールと DWH によって、ユーザー自身がさまざまな検索を素早く実行できるようになったため、システム部門への作業依頼が減りました」と強調する。ケーエスケー情報システム部ブロック長の清水準治氏は、「使う側の立場から言えば、安心してストレスなく利用できる点が大きなメリットですね。現在、ホスト基幹システム上で稼働する処理を、Sybase IQ 上に載せていくことも考えています」と締めくくった。

また、製品だけに留まらず、今回のシステム構築を担当した富士通関西システムズについても評価の声があがっている。「何か問題が発生した場合にも、即座に対応いただき、また質問等にも迅速に回答いただきました。開発作業が順調に進んだ背景には、富士通関西システムズ社の存在があったと感じています」(田川氏)。

今後の展望： 販売に加え利益も含めた情報管理に向け Sybase IQ を活用

新システムでの成功を受け、既にケーエスケーでは将来的な機能拡張に目を向け始めている。

嵯峨山氏は、今後の機能拡張について、「現在の DWH は、販売データベースという役割に特化しています。今後は、営業現場に“利益”情報を見せたいために、基幹システム上にある利益情報についても DWH 上に取り込んでいくことを考えています」と話す。田川氏は、「市場に対する弊社のシェアなど分析するために、DWH 上に外部データを取り込み、他社の販売実績との比較などを実施したいと考えています」と抱負を語った。

10年を超えるDWHの活用実績を誇るケーエスケーにおいて、これまでにない高い評価を受ける新DWHシステム。同システムを支えるコア機能として、Sybase IQは日々大きく貢献している。

サイベース株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂4-15-1
赤坂ガーデンシティ5F
sales_sykk@sybase.com

www.sybase.jp

Copyright © 2010 Sybase, Inc. All rights reserved. Sybase, Sybase のロゴおよび Sybase IQ は、米国法人 Sybase, Inc. の米国、日本その他の国における登録商標または商標です。ここに記載されている社名および製品名は、各社の商標の場合があります。無断転載・複製を禁じます。UCJP0020 07-10

SYBASE®